



## 平成26年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月6日

上場取引所 東

上場会社名 クックパッド株式会社  
コード番号 2193 URL <http://info.cookpad.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役 (氏名) 穂田 誉輝  
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 武田 真理子

TEL 03-6408-6143

四半期報告書提出予定日 平成25年12月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年4月期第2四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成25年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第2四半期	3,072	—	1,630	—	1,596	—	990	—
25年4月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年4月期第2四半期 990百万円 (—%) 25年4月期第2四半期 100百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第2四半期	30.05	29.59
25年4月期第2四半期	—	—

(注) 当社は平成26年4月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年4月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年4月期第2四半期	8,134	—	7,085	—	86.8	
25年4月期	—	—	—	—	—	

(参考) 自己資本 26年4月期第2四半期 7,061百万円 25年4月期 100百万円

(注) 当社は平成26年4月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年4月期の数値については記載していません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年4月期	—	0.00	—	—	—
26年4月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成25年4月期の期末配当については、当該株式分割前の実績を記載しています。

3. 平成26年4月期の期末配当は未定です。

### 3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

平成26年4月期の連結業績予想につきましては、売上高と営業利益は平成25年4月期を上回ると見込んでいます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)  
 (注) 特定子会社の異動には該当しませんが、コーチ・ユナイテッド株式会社を第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めています。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年4月期2Q	33,009,800 株	25年4月期	32,884,800 株
② 期末自己株式数	26年4月期2Q	1,208 株	25年4月期	1,208 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年4月期2Q	32,950,162 株	25年4月期2Q	32,696,666 株

(注) 平成25年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しています。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期等との比較分析は行っていません。

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 経営成績の概況

2014年4月期第2四半期連結累計期間(2013年5月1日～2013年10月31日)の業績は、

売上高	3,072百万円
営業利益	1,630百万円
経常利益	1,596百万円
四半期純利益	990百万円

となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績に関する特記事項は以下のとおりです。

- イ. 売上高は3,072百万円となりました。会員事業において、プレミアム会員数が順調に増加し、110万人を突破しました。また広告事業においては、ディスプレイ広告及びタイアップ広告が伸長しました。
- ロ. 販売費及び一般管理費は人件費を中心に増加し、1,406百万円となりました。
- ハ. 営業利益は1,630百万円となりました。なお、売上高営業利益率は53.1%となりました。

## ② 運営サービスの状況

「クックパッド」ののべ月間利用者数は順調に推移し、2013年10月時点で3,959万人(前年同月比33.6%増)となりました。当サービスは日常生活導線上で利用されているため、日常生活の多様なシーンでインターネットの利用が可能なスマートフォンとの相性が非常に良く、特にスマートフォンからの利用者が順調に増加し、2,184万人(前年同月比84.6%増)となりました。今後も多様化するデバイスに適応したサービスの展開に注力していきます。

またレシピ数も堅調に増加しており、2013年10月末には累計投稿レシピ数が157万品を超えました。

2013年6月に自社で実施したクックパッドの認知率調査では、20～40代女性におけるクックパッドの認知率は95.8%となりました(認知率調査は2013年6月実施。マクロミルモニターを利用したインターネットリサーチ、調査対象は全国の20～40代女性936名)。また、2013年10月の日経MJの調査によると、「女性の75%、特に30代女性に至っては87%が一度は利用している」という結果となっており、日本最大のレシピサイトとして不動の地位を確立しつつあります(調査は2013年9月実施。全国の16～80歳の男女1万348人へのインターネット調査)。

レシピの投稿・検索にとどまらず、食に関連するあらゆるシーンで利用される食のインフラへとサービスを進化させるべく、新規事業の立ち上げにも注力していきます。

## ③ 事業別の状況

当第2四半期連結累計期間の売上高を事業別に示すと、次のとおりです。

事業別	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2013年10月31日)
会員事業(百万円)	1,833
広告事業(百万円)	1,235
その他(百万円)	3
合計(百万円)	3,072

## (会員事業)

当第2四半期連結累計期間における会員事業の売上高は、1,833百万円となりました。スマートフォン利用者数の増加に牽引され、スマートフォンからのプレミアムサービス入会者数が順調に増加しており、2013年10月末のプレミアム会員数は110万人を超えました。

「② 運営サービスの状況」に記載したように、20～40代女性におけるクックパッドの認知率は高い一方で、クックパッドの有料サービス（プレミアムサービス）の認知率は51.8%に留まっています。プレミアムサービスのサービス内容充実をはかるとともに、その認知や価値訴求に一層注力していきます。

## (広告事業)

当第2四半期連結累計期間における広告事業の売上高は、1,235百万円となりました。大型のディスプレイ広告の受注によって売上が堅調に増加しています。また、ディスプレイ広告と共にタイアップ広告を展開する案件が増加し、タイアップ広告の売上も増加しました。今後も引き続き、表現力の大きな広告パネルを活かし、広く商品認知を提供するリーチ型の広告商品に注力して事業を成長させていきます。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、8,134百万円となりました。なお、流動資産は6,564百万円、固定資産は1,569百万円です。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、1,048百万円となりました。なお、流動負債は1,031百万円、固定負債は16百万円です。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、7,085百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は5,203百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、794百万円となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,606百万円を計上した一方で、法人税等の支払額768百万円が生じたことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により獲得した資金は、375百万円となりました。この主な要因は、定期預金の払戻による収入1,500百万円が発生した一方で、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出971百万円が生じたことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、135百万円となりました。この主な要因は、配当による支払い164百万円が生じたことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2014年4月期の連結業績予想につきましては、売上高と営業利益は2013年4月期を上回ると見込んでいます。「クックパッド」を中心とするサービスをより幅広いユーザーに利用いただくことを目指し、プレミアム会員数の増加による会員事業の拡大を中心に中期的な成長を実現していきます。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、当第2四半期連結会計期間においてコーチ・ユナイテッド株式会社の株式を取得し子会社化したことに伴い、当第2四半期連結会計期間から同社を連結の範囲に含めています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (2013年10月31日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	5,203,719
受取手形及び売掛金	1,149,782
その他	213,918
貸倒引当金	△2,781
流動資産合計	6,564,638
固定資産	
有形固定資産	32,979
無形固定資産	
のれん	992,915
その他	15,355
無形固定資産合計	1,008,271
投資その他の資産	
その他	569,164
投資損失引当金	△40,680
投資その他の資産合計	528,484
固定資産合計	1,569,734
資産合計	8,134,373
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	6,104
未払法人税等	573,402
その他	452,332
流動負債合計	1,031,840
固定負債	
長期借入金	16,892
固定負債合計	16,892
負債合計	1,048,732
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	863,718
資本剰余金	863,143
利益剰余金	5,335,781
自己株式	△1,185
株主資本合計	7,061,457
新株予約権	24,184
純資産合計	7,085,641
負債純資産合計	8,134,373



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2013年10月31日)
売上高	3,072,757
売上原価	35,558
売上総利益	3,037,199
販売費及び一般管理費	1,406,754
営業利益	1,630,444
営業外収益	
受取利息	4,746
その他	2,431
営業外収益合計	7,177
営業外費用	
投資損失引当金繰入額	40,680
その他	50
営業外費用合計	40,730
経常利益	1,596,891
特別利益	
新株予約権戻入益	13,248
特別利益合計	13,248
特別損失	
固定資産除売却損	461
関係会社株式評価損	2,688
特別損失合計	3,150
税金等調整前四半期純利益	1,606,989
法人税、住民税及び事業税	562,140
法人税等調整額	54,449
法人税等合計	616,589
少数株主損益調整前四半期純利益	990,399
四半期純利益	990,399

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2013年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	990,399
四半期包括利益	990,399
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	990,399
少数株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 2013年5月1日 至 2013年10月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	1,606,989
減価償却費	10,039
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	196
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	40,680
受取利息及び受取配当金	△4,746
為替差損益 (△は益)	△1,305
固定資産除売却損益 (△は益)	461
新株予約権戻入益	△13,248
関係会社株式評価損	2,688
売上債権の増減額 (△は増加)	△69,162
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,176
その他の資産の増減額 (△は増加)	14,840
その他の負債の増減額 (△は減少)	△36,738
小計	1,547,520
利息及び配当金の受取額	15,184
法人税等の支払額	△768,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	794,695
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	1,500,000
関係会社株式の取得による支出	△143,407
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△971,806
その他	△9,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	375,504
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
株式の発行による収入	28,790
配当金の支払額	△164,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△135,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,305
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,035,877
現金及び現金同等物の期首残高	4,167,841
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,203,719

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。